

2022 年度 経済教育学会第 38 全国大会
分科会プログラム

会場：明治大学駿河台校舎（1093 教室、1083 教室、1085 教室、1096 教室）

日時：2022 年 10 月 2 日（日曜）9 時 30 分－16 時 30 分

【午前の部】9 時 30 分－12 時 30 分 {(1 課題 30 分 (報告 20 分・質疑 10 分)) × 6 回}

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 9 時 30 分-10 時 00 分 | 2. 10 時 00 分-10 時 30 分 |
| 3. 10 時 30 分-11 時 00 分 | 4. 11 時 00 分-11 時 30 分 |
| 5. 11 時 30 分-12 時 00 分 | 6. 12 時 00 分-12 時 30 分 |

【午後の部】13 時 30 分－16 時 30 分 {(1 課題 30 分 (報告 20 分・質疑 10 分)) × 6 回}

- | | |
|------------------------|------------------------|
| 1. 13 時 30 分-14 時 00 分 | 2. 14 時 00 分-14 時 30 分 |
| 3. 14 時 30 分-15 時 00 分 | 4. 15 時 00 分-15 時 30 分 |
| 5. 15 時 30 分-16 時 00 分 | 6. 16 時 00 分-16 時 30 分 |

〔分科会 A (経済理論) 午前：「CORE-ECON」〕

会場：明治大学駿河台校舎 1093 教室

オンライン URL：メルマガにて別途ご連絡いたします。

司会：瀬尾崇・新里泰孝

A1	八木 紀一郎	京都大学	特設分科会の課題、および通年コースによる The Economy の検討
A2	柴田 透	新潟大学	教科書のなかの市場と現実の市場
A3	大坂 洋	富山大学	インストラクショナル・デザインからみた CORE
A4	徳丸 夏歌	立命館大学	CORE を用いた実証ベースの批判的英語経済教育
A5	久井田 直之	日本大学	CORE-ECON の英語分析 (英語教育の視点から)
A6	土居 拓務	明治大学	『CORE-ECON (UNIT. 8)』活用による需給分析の理解醸成に関する考察

『Core-Econ』はサムエル・ボウルズらが作り上げたオンラインのフリーの経済学の教科書である。この教科書の日本への導入を図るべく、本会会員がグループを作り、翻訳、ガイドブック作成を手掛けてきた。このテキスト固有の諸課題を討議するとともに、またそれにとらわれず、より一般的な経済学教育にかかわる問題を討議したい。

〔分科会 B（経済理論）午後：「現代の財政・貨幣理論」〕

会場：明治大学駿河台校舎 1093 教室

オンライン URL：メルマガにて別途ご連絡いたします。

司会：大坂洋・炭谷英一

B1	岸 香おり	国際基督教大学高等学校	高等学校(普通科)におけるバランスシートを用いた信用創造および貨幣の仕組みに関する授業実践報告
B2	鈴木 均	共立女子大学	大学入学共通テストで露呈した「信用創造」の異なった定義について(令和4年度の大学入学共通テストの「現代社会」と「政治経済」)
B3	島倉 原	株式会社クレディセゾン	国家財政オペレーションの実際：税金や国債は、なぜ政府の財源ではないと言えるのか
B4	松尾 匡	立命館大学	財政赤字の必然のマクロ経済学入門レベルからの説明と会計的説明との関係
B5	西部 忠	専修大学	「観念貨幣」としての現代貨幣の本性と多様化する民間通貨～MMT から PMMT へ向けて
B6	全体ディスカッション		

本分科会は次の2つの視点を兼ねて開催する。①従来の積極財政を重視する考え方において、近年は現代貨幣理論(MMT)が登場して、経済社会に携わる大人たちの中で議論を巻き起こしている。さらには本年1月の大学共通テストにおいて「信用創造」に関する理解の仕方が明らかに異なる問題が「現代社会」と「政治経済」に出題された。これをきっかけに、現代の貨幣のしくみをどのように捉えるべきなのか、現代貨幣理論(MMT)への理解と併せて、議論を行う。②地域通貨の登場から相当の年月が経っているが、経済教育として地域通貨をどう捉えるべきであろう。地域通貨の今後の可能性も含め議論を行う。

〔分科会 C（地域）午前：「経済教育と地域活性化」〕

会場：明治大学駿河台校舎 1083 教室

オンライン URL：メルマガにて別途ご連絡いたします。

司会：井草剛・宇佐見義尚

C1	戸越 政幸 松林 智之 水野 勝之	熊本県玉名郡長洲町 熊本県玉名郡長洲町 明治大学	子どもたちで創るまちづくり～主体性をもち 生涯を通じて学ぶ人づくり～
C2	水澤 一廣 水野 勝之	北海道十勝郡浦幌町 明治大学	うらほろスタイルについて
C3	山崎 哲也 中西 美香	佐賀県立有田工業高等学校 佐賀県立有田工業高等学校	有田工業高等学校生による地元での学びと地域貢献活動

	竹田 英司	長崎県立大学	
C4	永田 英樹 竹田 英司	長崎県立波佐見高等学校 長崎県立大学	波佐見町立波佐見高等学校？～町民と若き鴻ノ鳥たち～
C5	唐澤 克樹 岩崎 之勇	倉敷市立短期大学 倉敷市立短期大学	地域の住民と企業が地元大学に求める人材育成—倉敷市内の地域の住民と企業を対象とした調査を基に—
C6	竹澤 伸一	愛知学泉大学	こども食堂運営につなげる大学発地域活性・地産地消プロジェクト構想

〔分科会 D（地域）午後：「経済教育と地域活性化」〕

会場：明治大学駿河台校舎 1083 教室

オンライン URL：メルマガにて別途ご連絡いたします。

司会：裴光雄・八木紀一郎

D1	宇佐見 義尚	板垣與一記念館 安中生活政経研究室	地域における政治経済教育の理念と実践
D2	木村 雄一 瀬尾 崇	日本大学 金沢大学	小学生のための経済学：江戸川区こども未来館「経済ゼミ」を通じて
D3	水野 英雄	椋山女学園大学	フィンランドにおける金融経済教育の動向—ナショナルコアカリキュラムの分析—（仮題）
D4	新里 泰孝	富山高等専門学校	経済学でウクライナ戦争をどう取り上げるか
D5	カム・チヘ	ハルビン工業大学	Why not to become a teacher: Role of college major（韓国データを活用した研究）
D6	全体ディスカッション		

〔分科会 E（教育）午前：「中等教育」〕

会場：明治大学駿河台校舎 1085 教室

オンライン URL：メルマガにて別途ご連絡いたします。

司会：金子幹夫・高橋勝也

E1	佐々木 啓真	東京都立世田谷泉高等学校	高等学校における社会保障教育についての一考察
E2	箕輪 京四郎	元・横浜商業高等学校	日本の国際収支を高校生に教える

E3	安野 雄一	大阪市立東三国小学校	小学校高学年における金融教育の方法と実際—価値判断・意思決定力を働かせ、育む学びと金融教育の在り方を探る—
E4	水野 雄人	東京都立東久留米総合高等学校	新たな金融サービスをどう教えるか?～夜間定時制課程における新科目「公共」での実践
E5	山田 圭祐	上越教育大学	公民的分野における金融経済教育について、教員の意識調査-中学校の社会科教員へのアンケート調査からの考察-
E6	梅枝 駿	セントヨゼフ女子学園高等学校・中学校	中学社会公民的分野における金融・経済教育

〔分科会 F (教育) 午後:「キャリア教育」〕

会場: 明治大学駿河台校舎 1085 教室

オンライン URL: メルマガにて別途ご連絡いたします。

司会: 越田年彦・田中淳

F1	田中 淳	東京都立産業技術高等専門学校	コロナ禍におけるキャリアデザインの授業
F2	金森 敏 東淵 則之	東京家政学院大学 松山大学	2013 年から 2017 年における就職活動プロセスに関する研究-私立 M 大学を事例として-
F3	森田 佐知子 松島 朝秀 野角 孝一 吉岡 一洋	高知大学 高知大学 高知大学 高知大学	大学のキャリア教育における企業博物館の活用可能性とその課題
F4	阿部 信太郎 高橋 桂子 猪瀬 武則	城西国際大学 実践女子大学 日本体育大学	大学生の金融リテラシーの質的調査
F5	猪瀬 武則 高橋 桂子 阿部 信太郎	日本体育大学 実践女子大学 城西国際大学	金融ケイパビリティを育成するための Piggy Bank の活用と子どもの意思決定
F6	猪瀬 武則 阿部 哲久	日本体育大学 広島大学附属中高等学校	経済的エージェンシーを育成する授業実践と検証—ナッジの主體的構成に焦点をあてて

〔分科会 G（自由論題）午前〕

会場：明治大学駿河台校舎 1096 教室

オンライン URL：メルマガにて別途ご連絡いたします。

司会：金子浩一・山根栄次

G1	山根 栄次	元三重大学	経済的エージェントの体現者としての渋沢栄一の教材化（その2）
G2	塙 枝里子	東京都立農業高等学校	経済の見方・考え方を活用したジェンダー教材の報告
G3	奥田 修一郎	高野山大学	社会参画型の社会科授業の開発～買い物弱者の現状と対策に視点をおいて～
G4	竹達 健顕	東京都立小平西高等学校	SDGs と ESG 投資に関する教科等横断的な学びについての実践報告
G5	田村 徳至	信州大学	幼児教育段階における経済・消費者教育のあり方に関する一考察 ～幼稚園教育要領「環境」「言語」領域の分析を通して～
G6	金子 浩一	宮城大学	高等学校「公共」の経済分野における比較分析－地域と事業に関する内容も踏まえて－

〔分科会 H（自由論題）午後〕

会場：明治大学駿河台校舎 1096 教室

オンライン URL：メルマガにて別途ご連絡いたします。

司会：小川健・土居拓務

H1	—	—	—
H2	高橋 桂子 阿部 信太郎 猪瀬 武則	実践女子大学 城西国際大学 日本体育大学	学生は経済問題をどのように解いているか：記述回答からの検討
H3	井草 剛 土居 拓務	松山大学 明治大学	経済教育の軌跡-計量テキスト分析を用いた考察
H4	本城 洋輝	財務省	公務員の経済学教育に関する研究
H5	越智 美智子	亜細亜大学	租税教育の推進と納税者意識の向上に関する一考察
H6	小川 健	専修大学	外貨建て保険の販売資格における教育上の考察